

CITIZEN

Micro HumanTech

シチズン電子体温計 CT915

[グラフ付婦人用電子体温計]

取扱説明書 保証書付



シチズン・システムズ株式会社

ご使用前にかならずお読みになり、いつでも見られるところに保管してください。

も く じ

安全上の注意	3
CT915の特長	4
各部の名称	5
電池の入れ方	6
アラーム、時刻、日付、モードの設定	7
基礎体温記録モード	11
毎回記録モード	14
記録の読み出し／グラフの確認	16
基礎体温の正しいはかり方	18
その他の機能の説明	19
基礎体温について	22
電池の交換	24
お手入れの仕方	25
注意事項	26
修理、サービスを依頼する前に	28
定格・仕様	29
保証規定	30
保証書	31

安全上の注意



警告

- 電池は幼児の手の届かないところにおいてください。
万一電池を飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。
- 医師の指導に基づいて測定し、診断を受けてください。



注意

- 本体を分解しないでください。
- コードを強く引っ張らないでください。
- 本体に水をかけたりしないでください。
- 高温や直射日光にあたる場所、氷点下、湿気の多いところに保管しないでください。

CT915の特長

●測定結果を自動記録

最大120日分(120回分)のデータ記録が可能です。

●基礎体温記録モードと毎回記録モードの切り換え可能

毎日、1日1回のみ記録する基礎体温記録モードと測定結果をすべて記録する毎回記録モードの選択ができます。

●体温変化がグラフで確認できます

31日分(31回分)の体温変化がグラフ表示され、測定結果と測定日を順次確認できます。

●検温時間お知らせアラーム

毎日決まった時間に規則正しく測定できます。

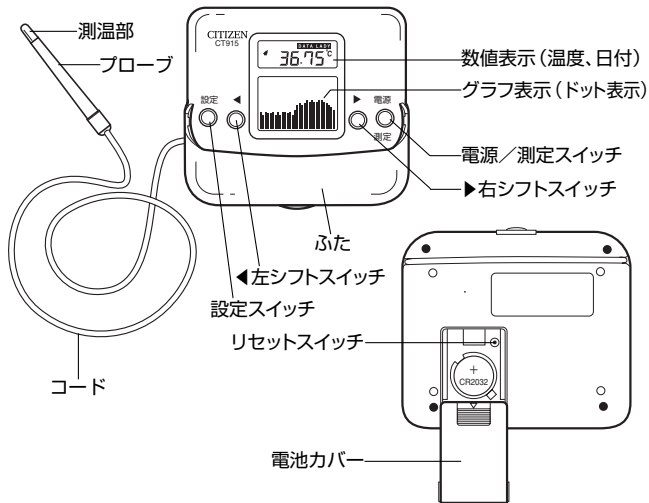
●プローブの取り出し、収納が簡単

プローブの取り出し収納が簡単で持ち運びにも便利なコンパクトな形状。

●抗菌樹脂使用

プローブに抗菌樹脂を使用しているため清潔です。

各部の名称



電池の入れ方

1. 電池カバーをはずします

電池カバーの矢印部を押しながら矢印の方向にずらし、電池カバーを外します。

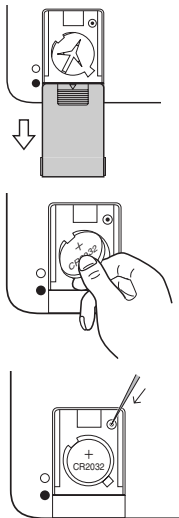
2. 電池をいれます

電池のプラス面が上になるように、電池フックの下に電池の端ををりこませ、電池が確実にハマるまで指で押し込んでください。正しく組み込まれるとブザーが鳴り、5秒間表示が点灯します。電池がななめの状態ではまっていると本体が動作しないのでご注意ください。

3. 電池カバーをはめます

電池カバーを本体にしっかりはめてください。

- 電池の取り替えを行った後は、時刻、日付、及びアラームを設定する必要があります。
- 電池を入れたときに、表示画面が乱れたり、スイッチ操作が働かなくなった場合には、電池カバー内部にあるリセットスイッチをつまようじなどで押します。
- リセットスイッチを押しても記録したデータは消えません。



アラーム、時刻、日付、モードの設定

1. 電源をいれます

- ①電源/測定スイッチを長く(約1秒)押します。「ピッ」と音が鳴り、電源が入ります。



2. アラーム「ON/OFF」設定

- ①設定スイッチを長く(約1秒)押します。アラームの設定画面になります。
- ②▶右シフトスイッチ(または◀左シフトスイッチ)を押し「ベル🔊」マークを表示させます。もう一度おすと「ベル🔊」マークが消えます。「ベル🔊」マークが表示しているときはアラームON、表示していないときはアラームOFFです。
- ③設定スイッチを押し表示内容を確定します。
※設定を途中で止めたい場合は、電源/測定スイッチを押してください。



3. アラーム時刻「分」設定

- ①アラーム時刻が表示され、「分」が点滅表示します。
- ②▶右シフトスイッチ(又は◀左シフトスイッチ)を押して「分」を設定します。スイッチを押し続けると早おくりします。▶右シフトスイッチは順方向、◀左シフトスイッチは逆方向に進みます。
- ③設定スイッチを押し「分」を確定します。次に設定する項目が点滅します。



4. アラーム時刻「時」設定

- ①アラーム時刻が表示され、「時」が点滅表示します。
- ②前述の3. ②のシフトスイッチの操作で「時」を設定し、設定スイッチを押し「時」を確定します。
※「時」は24時間表示です。



5. 現在の時刻「分」を設定

- ①現在時刻が表示され、「分」が点滅表示します。
- ②前述の3. ②のシフトスイッチの操作で「分」を設定し、設定スイッチを押し「分」を確定します。



6. 現在の時刻「時」を設定

- ① 現在時刻が表示され、「時」が点滅表示します。
- ② 前述の3. ②のシフトスイッチの操作で「時」を設定し、設定スイッチを押し「時」を確定します。



7. 現在の日付「日」を設定

- ① 現在日付が表示され、「日」が点滅表示します。
- ② 前述の3. ②のシフトスイッチの操作で「日」を設定し、設定スイッチを押し「日」を確定します。



8. 現在の日付「月」を設定

- ① 現在日付が表示され、「月」が点滅表示します。
- ② 前述の3. ②のシフトスイッチの操作で「月」を設定し、設定スイッチを押し「月」を確定します。



9. 現在の日付「年」を設定

- ① 現在日付が表示され、「年」が点滅表示します。
- ② 前述の3. ②のシフトスイッチの操作で「年」を設定し、設定スイッチを押し「年」を確定します。
※「年」の設定は2000年～2099年です。



10. 基礎体温記録モード／毎回記録

モードの設定

「LADY」マークが表示している時は**基礎体温記録モード**です。

毎日、その日の1回目の基礎体温の測定結果を記録します。

「LADY」マークが表示していない時は**毎回記録モード**です。

随時測った測定結果を記録します。

- ① ▶ 右シフトスイッチ (又は ◀ 左シフトスイッチ) を押して「**LADY**」を表示する (または表示しない) を設定します。
- ② 設定スイッチを押し表示内容「**LADY**」表示あり (または表示なし) を確定します。

* 設定を間違えた場合や、アラーム時刻を変更する場合は最初から設定を行ってください。

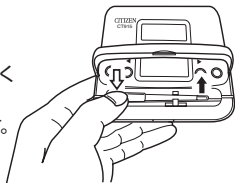
* 約1分間、キー操作がない場合、自動的に設定画面が記録表示画面になります。



基礎体温記録モード

1. プローブを本体からはずします

- ①ふたを開けてプローブの後端（左端）を軽く押し、プローブをフックからはずします。
- ②本体に巻き付いているコードをはずします。

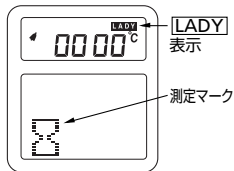


2. 測定します

■基礎体温(定時刻に1日1回)の測定方法

- ①アラームブザーで目覚めます。
- ②いずれかのスイッチを押します。
アラームブザーは約30秒間で切れますが、いずれかのスイッチを押すと、アラームブザーが止まり測定画面になります。いずれのスイッチも押さない時は7分後に再度アラームブザーが鳴ります。

測定画面



- *アラームの設定をOFFにし、目覚まし時計等で目覚める場合には、電源/測定スイッチを長く(約1秒)押して、電源を入れてください。次に電源/測定スイッチを短く押して、測定画面にします。
- *電源/測定スイッチを長く(約1秒)押してしまうと、電源OFF状態になります。電源ON状態から測定画面にするときは電源/測定スイッチを押したらすぐにはなすように短く押すと測定画面になります。

③プローブを舌下にあて測定します。(P.18の「基礎体温の正しいはかり方」を参照してください。

プローブの先端(測温部)は舌下中央の筋の溝にあて、軽く口を閉じます。

*「ピーピーピー」と鳴ったらエラー(E表示)です。再度、電源/測定スイッチを押して再測定してください。

④「ピッ」と鳴り、さらに測定を開始して約5分後の「ピピピピ」が鳴ったら測定終了です。

*1回目の電子音「ピッ」は正しい検温がされていることをあらわすものです。

*基礎体温記録モードでは、その日の1回目の測定した体温を自動的に記録します。

*以下の測定マーク表示で測定終了までの時間を確認できます。

測定開始

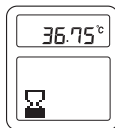
1分経過

2分経過

3分経過

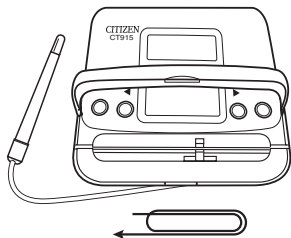
4分経過

約5分経過/
測定終了



3. プローブを本体に収納します

- ①唾液などをティッシュなどでよく拭き取ってください。
- ②コードを本体に、時計方向に2回転巻いてください。
- ③プローブをフックにカチッとかけて、ふたを閉めます。



4. 電源／測定スイッチを長く(約1秒)押し、電源OFF状態にします

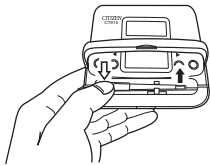
電源／測定スイッチを操作しなくても、自動的に記録表示画面となり、さらに約30秒後に電源OFF状態になります。

※基礎体温記録モードではその日の1回目に測定した体温を自動的に記録しますが、その日の2回目以降に測定した体温は自動的に記録しません。2回目以降の体温を記録とする場合は、2回目以降の測定終了の画面が出ている間に設定スイッチを押すと記録が書き換えられます。

毎回記録モード

1. プローブを本体からはずします

- ①ふたを開けてプローブの後端を軽く押し、プローブをフックからはずします。
- ②本体に巻き付いているコードをはずします。



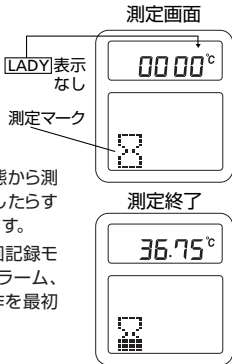
2. 測定します

■通常体温(毎回記録モード)の測定方法

- ①電源/測定スイッチを長く(約1秒)押し、電源ON状態にします。
- ②次に電源/測定スイッチを短く押し、測定画面にします。

*電源/測定スイッチを長く(約1秒)押し、電源OFF状態になります。電源ON状態から測定画面にするときは電源/測定スイッチを押したらすぐにはなすように短く押しと測定画面になります。

*基礎体温記録モード(「LADY」表示あり)を毎回記録モード(「LADY」表示なし)に切り換える時は、「アラーム、時刻、日付、モードの設定」(P.7~P.10)の操作を最初から行い毎回記録モードに設定してください。



③プローブの測温部を舌下にあて測定します。「ピーピーピー」と鳴ったらエラー(E表示)です。再度、電源/測定スイッチを押して再測定してください。

④「ピッ」と鳴り、さらに測定を開始して約5分後の「ピピピピ」が鳴ったら測定終了です。

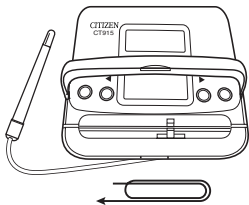
*1回目の電子音「ピッ」は正しい検温がされていることをあらわすものです。

⑤毎回記録モード(**LADY**表示なし)では、測定した体温を毎回自動的に記録します。

*基礎体温記録モード(**LADY**表示あり)に設定してあっても上記測定法で通常体温が測れます。基礎体温測定後の通常体温の測定結果は記録されません。

3. プローブを本体に収納します

- ①唾液などをティッシュなどでよく拭き取ってください。
- ②コードを本体に、時計方向に2回転巻いてください。
- ③プローブをフックにかチッとかけて、ふたを閉めます。



4. 電源の切り方

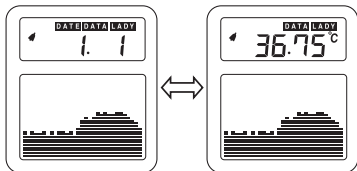
電源/測定スイッチを長く(約1秒)押すと、電源OFF状態になります。

また、電源/測定スイッチを操作しなくても、自動的に記録表示画面となり、さらに約30秒後に電源OFF状態になります。

記録の読み出し／グラフの確認

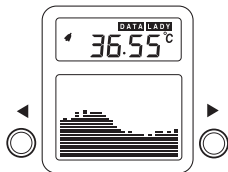
●31日分(31回分)の体温変化が一見してわかります。

- ①電源/測定スイッチを長く(約1秒)押します。
電源ON状態になります。
(記録表示画面)

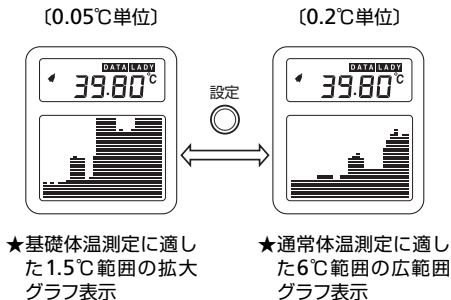


- ②表示下段のグラフ表示部に、今までに記録された体温がグラフで表示されます。表示上段の数値表示部に、点滅表示している棒グラフの体温と日付が交互表示されます。

- ③▶右シフトスイッチ及び◀左シフトスイッチで、グラフ表示を順送り、または逆送りさせ数値表示部で体温測定値と日付を確認します。



* 設定スイッチを押すと縦軸のグラフの単位 (0.05℃と0.2℃) をかえることができるので体温変化の確認に便利です。



記録日数(回数)

最大120日分(120回分)のデータ記録が可能です。120日(120回)を越えたデータは古い記録から順番に自動的に消去されます。大切なデータはメモしておくことをおすすめします。

基礎体温の正しいはかり方

●体温は毎朝同じ時間に

基礎体温の正しい比較を行うために、毎朝なるべく同じ時間に測るようにします。また、目覚めたらすぐ床の中にいる状態で検温し、動いたり伸びをしたりせずに、測ってください。そのため、夜寝る前に枕元に本品を用意しておきましょう。



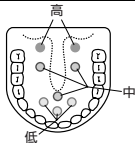
●舌下で正しく

測温部を舌のうら側のつけ根に入れ、舌に密着させて口を閉じてください。



●検温場所の差

舌下でも各部位には温度差があり、得られる数値は微妙に異なります。正確な検温のためには、いつも舌のつけ根の一定の部位で測ってください。

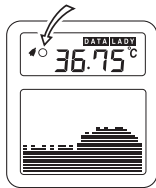


その他の機能の説明

■ パーソナルマーク「○」の付け方

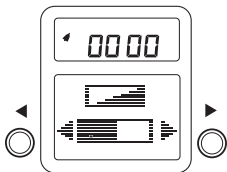
生理日などをパーソナルマーク「○」でしるしておくとお便利です。

1. 電源／測定スイッチを長く（約1秒）押します。
電源ON状態になります。（記録表示画面）
2. ▶右シフトスイッチ及び◀左シフトスイッチで、
グラフ表示を順送りまたは逆送りさせパーソナルマーク「○」をつけたい日付を選びます。
3. ▶右シフトスイッチと◀左シフトスイッチを同時に短く押すと「○」が点滅します。ふたつのシフトスイッチを同時に長く押ししまうとコントラスト調整画面になります。（P.21参照）この時は、電源／測定スイッチを押し記録表示画面に戻して、上記の短く押す操作を再度行ってください。
4. 設定スイッチを押すと「○」が点灯し、パーソナルマークが確定されます。
5. 一度設定したパーソナルマークを消したいときは、「○」マークのついたデータを表示させて、▶右シフトスイッチと◀左シフトスイッチを同時に短く押し、「○」の点滅を確認した後、電源／測定スイッチを押すと消えます。
6. 電源／測定スイッチを長く（約1秒）押し電源を切ります。



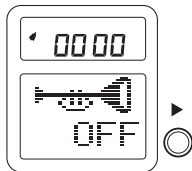
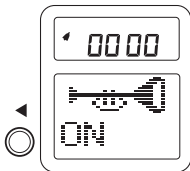
■表示のコントラスト(濃淡)調整方法

1. 電源/測定スイッチを長く(約1秒)押します。
2. ▶右シフトスイッチと◀左シフトスイッチを同時に長く(約1秒)押します。
コントラスト調整画面になります。
3. 表示をこくしたいときは▶右シフトスイッチ押します。
表示をうすくしたいときは◀左シフトスイッチを押します。
表示のコントラストは5段階の調整が可能です。
4. 電源/測定スイッチを2回押し(2回目は長く(約1秒)押す)電源を切ります。



■スイッチ音のあり/なしの設定

1. 電源/測定スイッチを長く(約1秒)押します。
2. ▶右シフトスイッチと◀左シフトスイッチ同時に長く(約1秒)押し
コントラスト調整画面にします。
3. 設定スイッチを押します。ラッパのマークが表示されます。



- ▶右シフトスイッチまたは◀左シフトスイッチを押しON(またはOFF)を表示させてスイッチ音を設定します。スイッチ音が必要ない人はOFFにしてください。
- 電源/測定スイッチを2回押し(2回目は長く(約1秒)押す)電源を切ります。

■データの消去方法

〈長い間ご使用されていない場合、使用する人が変わった場合〉

- 電源/測定スイッチを長く(約1秒)押します。
- ▶右シフトスイッチと◀左シフトスイッチを同時に長く(約1秒)押しコントラスト調整モードにします。
- 設定スイッチを押します。ラッパのマークの表示確認後、再度設定スイッチを押します。
- ▶右シフトスイッチまたは◀左シフトスイッチを押すと「CLEAR」が点滅表示します。
- 設定スイッチを押すと「CLEAR」が点灯表示します。
- もう一度設定スイッチを押すとすべての測定データが消去されます。データ消去には数秒かかります。
*データの消去を途中で止めたい時は電源/測定スイッチを押してください。
- 電源/測定スイッチを長く(約1秒)押し電源を切ります。



基礎体温について

基礎体温は女性のからだからの大切な情報源

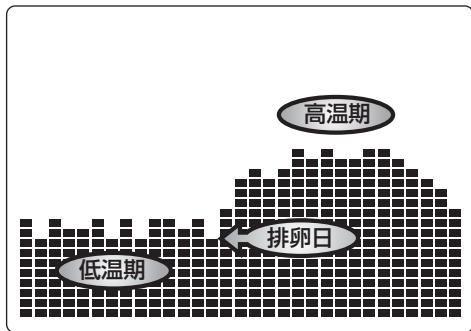
成人女性の体温は、排卵期を境にして低温期と高温期を規則正しく繰り返しています。つまり、排卵期まで低温が続き、排卵期が過ぎると高温に移ります。月経時にはまた高温から低温へと移ります。

この低温と高温の差はわずか 1°C 以内です。これが基礎体温です。基礎体温は毎朝、めざめたときにすぐ口中で測るのが理想的です。

この基礎体温を数ヶ月記録しますと、その人に特有な基礎体温の変化の形がわかります。それにより、排卵日や月経予定日を予測できますので、受胎や避妊を調節することができるわけです。また、生理不順の人は基礎体温の記録をもとに医師からの確かなアドバイスを受けることができます。さらに、閉経期前後にみられる更年期障害も基礎体温を観察することで早期に知ることができるので、基礎体温は女性にとっては大切な情報源といえます。



■基礎体温グラフ



【ご注意】

基礎体温の変化のようすには個人差があります。

基礎体温グラフを利用するときには、少なくとも3ヵ月以上続けて基礎体温を記録し、医師の指導を受けてください。

電池の交換

◆電池の消耗のお知らせ機能

電池マークの点灯： 電池が消耗しています。すみやかに電池を交換してください。



電池マークの点滅： 電池マークが4秒間点滅します。この状態は電池がのりほとんどなくなっています。ただちに電池交換してください。

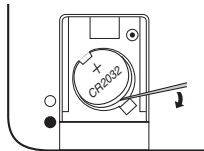
表示の状態： 表示が薄くなったり、表示が消えて見えない状態の時はただちに電池を交換してください。

* 付属の電池はモニター用の電池ですので、電池寿命期間内に残量がなくなることがあります。

* ご使用済みの電池は、環境保護のため正しく処分してください。

■電池交換の仕方

- ・ P.6の「電池の入れ方」を参照して、電池交換を行ってください。
- ・ 古い電池は先端の細い棒(つまようじ／竹串など)を使って取り外します。
- ・ 電池は指定のリチウム電池(CR2032)をご使用ください。



お手入れの仕方

- 本体、コードの汚れは中性洗剤をしみこませた布で拭いてください。
(本体、コード部分は防水設計されておりませんので十分に注意してください。)
- プローブ、測温部の汚れは消毒用アルコールまたは中性洗剤をしみこませた布で拭いてください。
- プローブ、測温部は防水ですので水洗いは可能ですが本体、コードに水がかからないよう十分に注意してください。

注意事項

- 下記の内容は誤動作、故障の原因となりますのでご注意ください。
 1. 人の体温の測定以外に使用しないでください。
 2. 本体に水をかけないでください。
 3. 強い静電気や電磁波、強磁石、テレビに近づけないでください。
 4. 携帯電話を近くで使用しないでください。
 5. プローブを強く噛まないでください。
 6. コードを必要以上に引っばったり、コードを持って本体を振り回さないでください。
 7. 本体の蓋を無理に開閉しないでください。
 8. けがや故障の原因になるので、幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。
 9. シンナー、ベンジン、クレゾールは使用しないでください。
 10. 熱湯、超音波洗浄はしないでください。
 11. 消毒用アルコールに浸さないでください。
 12. プローブを本体に収納する際は、ティッシュ、乾いた布などで水気をよく拭き取ってください。

13. 修理、改造、分解は絶対に行わないでください。
14. 水のかからない場所に保管してください。
15. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる場所や化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所に保管しないでください。
16. 振動、衝撃(運搬時を含む。)など安定状態に注意してください。
17. 電池の極性を間違えないでください。
18. 他の装置との併用はしないでください。
19. 異常が発見された場合、電源を切ってください。
20. 長時間使用しない場合、電池は取り外して保管してください。

修理、サービスを依頼する前に

何も表示しない	電池が正しく入っていますか？	6 頁参照
表示がうすい	コントラスト調整しましたか？	20頁参照
	電池が消耗していませんか？	24頁参照
E 表示(エラー)	再度測定してください。	11、14頁参照
□ 表示	プローブを冷して再度測定してください。	

定格・仕様

測定方式	実測式、婦人用、測温部一体形、一部防浸形
感温素子	サーミスタ
表示方法	数値表示： 4桁液晶表示(最小単位：0.01) グラフ表示： 31日(回)分の棒グラフ表示 〔拡大グラフ(0.05℃単位)、 広範囲グラフ(0.2℃単位)〕
測定範囲	32.00℃～42.00℃
測定精度	±0.05℃(35.00℃～38.00℃の範囲) ±0.10℃(上記以外の測定範囲)
使用条件	温度10℃～40℃、湿度30%～85%
保管条件	温度-20℃～60℃、湿度30%～95%
定格及び電源	DC3V \equiv (\equiv ：直流)、リチウム電池 [CR2032]×1個)
消費電流	2mA
電池寿命	約1年(1日1回測定した場合)
電撃保護	内部電源機器 \uparrow (\uparrow ：B形装着部)
寸法	本体：約100(幅)×23.5(高さ)×90(奥行)mm プローブ：約60mm(測温部含む) コード：約400mm
質量	約100g
付属品	モニター用リチウム電池(CR2032)1個 取扱説明書(保証書付)

※本製品はEMC規格 IEC60601-1-2:2001に適合しています。 **EMC適合**

※本製品、及び取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの市区町村の方法に従って処理してください。

※取扱説明書に記載した以外での使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社はその責任を負いません。

製造販売元 **シチズン・システムズ株式会社** 医療機器承認番号 21300BZY00293000
(管理医療機器)

保証規定

つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

- ① 誤ったご使用または取扱いによる故障または損傷。
- ② 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- ③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- ④ 保証書のご提示がない場合。
- ⑤ 保証書にご購入日、ご購入店などの記載の不備な場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ⑥ ご使用後の外装面のキズ、破損、外装部品、附属品の交換。

※ お買い上げの販売店または弊社にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。

- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

製造販売元 **シチズン・システムズ株式会社**

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

Tel. 042-468-4607

販売店様へお願い：保証期限などの記載事項を必ずお確かめください。

保証書

持込修理

CITIZEN

Micro HumanTech

このたびは、シチズン電子体温計CT915をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。この製品が、取扱説明書にもとづく通常のお取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じた場合は、本保証書を現品に添えてお買い上げの販売店または弊社にご持参くだされば、保証期間内に限り無料にて修理・調整させていただきます。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

品名

シチズン電子体温計 CT915

お客様
お名前

様
TEL. - -

ご住所 〒

ご購入日

年

月

日

ご購入店

(ご購入店を必ずご捺印ください)

保証期間

ご購入日より1年間

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12 Tel. 042-468-4607

検査証：本製品は弊社の定められた検査に合格しております。

シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

Tel. 042-468-4607

商品に関するご相談、お問い合わせは、
弊社お客様相談室でお受けいたします。

受付時間：10～17時

月～金（祝祭日、年末年始を除く）



0120-88-6295

通話料金は無料です。



E-mail: support@systems.citizen.co.jp

<http://www.citizen-systems.co.jp>

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。